

豊橋技術科学大学 シンポジウム



超高齢社会における 生活リスクとその改善

日時

2015年3月24日(火)
13:00～16:30

場所

ホテルアークリッシュ豊橋
4階 ザ・テラスルーム

愛知県豊橋市駅前大通1丁目55

プログラム

- 基調講演「R&D on thermal comfort, indoor air quality and energy saving in buildings」, Prof. Arsen Melikov (Technical University of Denmark) 同時通訳あり
- 講演1「高齢者の睡眠に及ぼす季節の影響」都築和代 (産業技術総合研究所・ヒューマンライフテクノロジー研究部門グループリーダー)
- 講演2「人間の視覚とカラーユニバーサルデザイン」中内 茂樹 豊橋技術科学大学教授 (情報・知能工学系)
- 講演3「超高齢社会に向けた生体センサ技術」澤田 和明教授 (電気・電子情報工学系)
- 総合討論



主旨

近年、我が国では超高齢社会に対応した安全・安心で健康・快適、かつエネルギー消費の少ない住環境システムの開発とその実証研究が極めて重要になっている。本シンポジウムでは、室内環境の評価・制御・設計、感覚の機構の解明・評価、生体現象のセンシングなどの分野で世界的な研究者による研究開発の動向に関する講演を通して、今後の課題に関する議論を深める機会としたい。

主催

豊橋技術科学大学
(建築・都市システム学系,
安全安心地域共創RC,
リーディング大学院,
次世代シミュレーション技術者教育推進室)

後援

環境共生技術研究会

その他

聴講自由 (無料)
定員100名
同時通訳用レシーバーは
50セットのみ用意

連絡先

豊橋技術科学大学
建築・都市システム学系
松本 博
matsumoto@tut.jp